

キャラクター名
ゼーレ・フェレライ

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ ハヌマーン	ワークス	工員	カヴァー	ヒーロー (高校生)
オプション		年齢	14?	性別	女
覚醒	素体	衝動	殺戮	初期侵食率	53 %
出自	天涯孤独	経験	伝説	邂逅	師匠 (フィン・ブースロイド)

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	39
肉体	1	0	0		5	6	行動値	42
感覚	4	1	0		5	10	(非装備時)	42
精神	2	0	0		5	7	戦闘移動	47
社会	1	0	0		5	6	全力移動	94

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC			交渉	1	
回避	1		知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: 軍事	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
暗影の奔流	白兵	11r+1	2	29		C値=8 DBなし 武器攻0
闇黒の奔流	白兵	14r+1	2	36		C値=7 100↑ DBあり 武器攻0

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
			-	-	

所持品	
ウェポンケース	
ヒーローズクロス	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
賢者の石	P	N		
ティナ・S・ハミルトン	P 尊敬	N 不信任		
フェル・ソフィーティア	P 憧憬	N 恐怖		
霧谷雄吾	P 信頼	N 猜疑心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 14 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
光の舞踏	1	2	Xジャーリアク	-	-	-	-	
効果: 白兵判定を感覚で								
コンソレインハイ	2	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果: C値-LV(min7)								
見えない死神	3	2	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果: 判定D+1 攻+(LV×3)								
デスストーカー	5	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 攻+(LV×4) 侵食値+5								
マテリアル適合者+左足	4	10						
効果: いつでも隠密に 見破り判定D-4								
マテリアル:心臓	3							
効果: 能力値+5、基本侵食+10								
グローイングクリスタル	4							
効果: 賢者の石の使用回数+1								
一閃	1	2	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果: 全力移動してから殴る								
先手必勝	5	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 行動値+15								
死神の疾風	2	5	インテグ	至近	自身	自動	120↑	
効果: 行動値+10、攻+3D(攻撃したら効果終了)								
風鳴りの爪	3	2	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果: LVDまでダメージD振り直し								
ウサギの耳	★							
効果:								
軽功	★							
効果:								

ゼーレ・フェレライ。
X-10実験においてディラックの海に肉体ごと行ってしまったが後にブローニャ・ザイチクと共に帰還。直後にティナ・S・ハミルトンが長官を務めるUGN特殊感染症対策部(通称O課)に保護されブローニャと共に所属することになる。
所属後は主に単独行動での潜入ミッションを行い、FHセルの情報抜き取りや誤情報による混乱を巻き起こし、最終的には壊滅まで持っていくという素晴らしい戦果を挙げている。
普段は高校生として過ごしていて、言動から微妙にアホの子判定されている。成績は優秀で家庭科が成績の中で一番高い。料理に至ってはプロ顔負けである。

※X-10実験・・・幼い少女をオーヴァード化させるための非人道的実験。何故非人道実験かというと、ジャームの細胞を非オーヴァードに埋め込むというものだったため。ゼーレでの実験後1回のみ行われ凍結された。この時ゼーレは凄まじいエネルギーを発生して肉体ごと量子分解されディラックの海に消えることになり、ゼーレだけには優しい二重人格が発生し裏側の世界で2人きりになってしまった。ブローニャに助けられた後も二重人格状態であり、本気orゼーレが願った時のみ二重人格が出る。普段はイマジナリーフレンドのように話している。もちろん、他人と話すことも可能。学校では話し方を変えていると思われており、表の人格で保護欲をかきたてられ、裏の人格ではお姉様等と慕われたりする。裏の人格の方も満更ではない様子。
ちなみにゼーレは奥手、裏の人格はツンデレである。

※特殊感染症対策部・・・ティナ・S・ハミルトンを捜査長官とするUGNの部署。ブローニャ・ザイチクやゼーレ・フェレライを含む捜査員が他に9人居る。

※師匠・・・フェル・ソフィーティアのこと。同時期に加入した紅雪とともに現在も鍛えられている。勝てたことは一度もない。むしろ無理ゲー。ツメが甘いかそんな理由ではない。ただ単純に師匠が強いだけである。そんなフェルだが鍛練以外では甘々で、大体ゼーレ達は奢られたりする。鞭と船と船と船のような指導の仕方のため、鍛練が辛くても耐えられるらしいが、それが優しさなのか手加減なのかは彼女のみぞ知る。